

平成28年度一般共同研究

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
宙空圏（新規）	28-1	◎ 櫻井 亨	東海大学工学部・名誉教授	0	門倉 昭 田中 良昌	Substorm発生時におけるオーロラ及びPi型波動の発達過程の究明	H28 ～ H29	2年
	28-2	◎ 津田 卓雄	電気通信大学情報理工学研究科・助教	2	中村 卓司 江尻 省 西山 尚典	ライダーシステムを活用した大気科学・大気環境監視に関する研究	H28 ～ H30	3年
		芳原 容英	電気通信大学情報理工学研究科・教授					
		富澤 一郎	電気通信大学宇宙・電磁環境科学センター・准教授					
	28-3	◎ 村田 功	東北大学大学院環境科学研究科・准教授	0	富川 喜弘 堤 雅基	光学オゾンゾンデを用いた成層圏オゾンおよび二酸化窒素の観測	H28 ～ H30	3年
	28-4	◎ 宗像 一起	信州大学理学部・教授	1	門倉 昭 片岡 龍峰	昭和基地宇宙線観測システムの開発	H28 ～ H30	3年
		加藤 千尋	信州大学理学部・准教授					
		☆ 中村 佳昭	信州大学大学院 総合工学系研究科・博士課程2年					
		☆ 小池 俊輝	信州大学大学院 理工学系研究科・修士課程2年					
	28-5	◎ 河野 英昭	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・准教授	3	行松 彰 田中 良昌	SuperDARNで観測される磁力線共鳴現象からの磁気圏領域推定	H28 ～ H30	3年
		才田 聡子	北九州工業高等専門学校・准教授					
		西谷 望	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授					
		堀 智昭	名古屋大学宇宙地球環境研究所統合データサイエンスセンター・特任准教授					
	28-6	◎ 池田 慎	武蔵大学・教授	4	門倉 昭 田中 良昌	放射線帯粒子と磁気異常帯に入射する粒子との関連について	H28 ～ H29	2年
		巻田 和男	拓殖大学・名誉教授					
		加藤 泰男	名古屋大学・技術補佐員					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
宙空間（新規）		大川 隆志	地磁気観測所・主任研究官					
		西野 正徳	元名古屋大学太陽地球環境研究所・准教授					
	28-7	◎ 桂川 眞幸	電気通信大学大学院情報理工学研究科・教授	3	中村 卓司 江尻 省 西山 尚典	新しいレーザー技術の南極観測への応用	H28 ～ H30	3年
		米田 仁紀	電気通信大学レーザー新世代研究センター・教授					
		古川 裕介	電気通信大学大学院情報理工学研究科・特任准教授					
		大饗 千彰	電気通信大学量子科学研究センター・特任助教					
	28-8	◎ 川原 琢也	信州大学工学部情報工学科・准教授	1	中村 卓司 江尻 省 西山 尚典	超高高度分解能共鳴散乱ライダーのための受信系開発	H28 ～ H30	3年
		津田 卓雄	電気通信大学情報理工学研究科・助教					
	28-9	◎ 堀 智昭	名古屋大学宇宙地球環境研究所・特任准教授	0	行松 彰	Pc 1帯電離圏MHD波動検出のための新しいSuperDARN観測手法の開発	H28	1年
	28-10	◎ 鈴木 臣	愛知大学地域政策学部・准教授	0	小川 泰信	高感度小型全天カメラの多地点観測による大気光研究	H28 ～ H30	3年
	28-11	◎ 鈴木 秀彦	明治大学理工学部・専任講師	0	江尻 省 小川 泰信	薄明大気光観測用小型ファブリペロイメジャーの開発	H28 ～ H29	2年
		☆ 奥田 雅大	明治大学大学院理工学研究科・修士課程1年					
宙空間（継続）	26-1	◎ Huixin Liu	九州大学大学院理学研究院・准教授	1	中村 卓司 小川 泰信 富川 喜弘	成層圏突然昇温による南極での中間圏・熱圏・電離圏変動	H26 ～ H28	3年
		三好 勉信	九州大学大学院理学研究院・准教授					
	26-2	◎ 阿部 新助	日本大学理工学部・准教授	0	堤 雅基 西村 耕司	大型レーザー流星ヘッドエコーによる太陽系ダストの観測	H26 ～ H28	3年

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者 数	受入責任教員 及び所内共同 研究者	研究課題名	研究期間	
宙 空 圏 （ 継 続 ）	26-3	◎ 坂野井 健	東北大学大学院理学研究科・准教授	0	中村 卓司 江尻 省 富川 喜弘 堤 雅基	国際宇宙ステーションからの大気光・オーロラの可視・近赤外観測	H26 ～ H28	3年
		☆ Septi Perwitasari	東北大学大学院理学研究科・博士課程後期3年					
	26-4	◎ 田所 裕康	武蔵野大学工学部環境システム学科・講師	2	門倉 昭 山岸 久雄	パルセーティングオーロラに伴うVLF,降下電子特性に関する研究	H26 ～ H28	3年
		加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻・准教授					
		三好 由純	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授					
	26-6	◎ 西谷 望	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	1	行松 彰	SuperDARNIによる極域・中緯度電離圏熱圏ダイナミクスの比較研究	H26 ～ H28	3年
		小川 忠彦	名古屋大学・名誉教授					
	26-7	◎ 渡辺 正和	九州大学国際宇宙天気科学教育センター・准教授	0	行松 彰 片岡 龍峰	数値シミュレーションによる磁気圏ダイナモ機構の解明とSuperDARNIによる観測的実証	H26 ～ H28	3年
	26-9	◎ 吉川 顕正	九州大学国際宇宙天気科学教育センター・講師	0	行松 彰 小川 泰信 田中 良昌	極域3次元電離圏結合系の再定式化	H26 ～ H28	3年
	26-10	◎ 藤井 良一	名古屋大学宇宙地球環境研究所・名誉教授	1	小川 泰信	脈動オーロラの準周期性と電子降下過程の研究	H26 ～ H28	3年
		徳永 旭将	情報・システム研究機構統計数理研究所・特任助教					
	26-11	◎ 加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科・准教授	1	小川 泰信	降下粒子によるオーロラ発光モデルの開発と粒子コードとの連携計算	H26 ～ H28	3年
		平木 康隆	電気通信大学・研究員					
	26-13	◎ 鴨川 仁	東京学芸大学教育学部・准教授	1	門倉 昭 源 泰拓	大気電場観測データを用いたグローバルサーキットの研究	H26 ～ H28	3年
		高橋 幸弘	北海道大学大学院理学研究院・教授					
		鈴木 裕子	東京学芸大学教育学部・専門研究員					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
宙空間 (継続)	26-14	◎ 塩川 和夫	名古屋大学宇宙地球環境研究所・教授	4	門倉 昭 小川 泰信 江尻 省	地上多点光学観測による電離圏・熱圏・中間圏ダイナミクスの研究	H26 ～ H28	3年
		大塚 雄一	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授					
		濱口 佳之	名古屋大学宇宙地球環境研究所・技術職員					
		山本 優佳	名古屋大学宇宙地球環境研究所・技術職員					
		足立 匠	名古屋大学宇宙地球環境研究所・技術職員					
	26-15	◎ 大塚 雄一	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	5	小川 泰信	GNSS受信機及びビーコン受信機を用いた極域電離圏擾乱の研究	H26 ～ H28	3年
		細川 敬祐	電気通信大学准教授					
		塩川 和夫	名古屋大学宇宙地球環境研究所・教授					
		山本 優佳	名古屋大学宇宙地球環境研究所・技術職員					
		濱口 佳之	名古屋大学宇宙地球環境研究所・技術職員					
		足立 匠	名古屋大学宇宙地球環境研究所・技術職員					
	26-16	◎ 新堀 淳樹	京都大学生存圏研究所・研究員	1	門倉 昭 堤 雅基 田中 良昌 佐藤 由佳	極域-中緯度における地磁気静穏日変化と中性風の長期変動に関する研究	H26 ～ H28	3年
		小山 幸伸	大分工業高等専門学校・講師					
	27- 1	◎ 熊本 篤志	東北大学大学院理学研究科・准教授	1	宮岡 宏 小川 泰信 佐藤 由佳	衛星観測ならびに地上観測に基づく内部磁気圏プラズマダイナミクス及び電離圏-磁気圏結合の研究	H27 ～ H29	3年
		加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科・准教授					
	27- 3	◎ 菊池 崇	名古屋大学宇宙地球環境研究所・名誉教授	1	門倉 昭	レーダー・磁力計・オーロラTV観測によるSC, PC5の研究	H27 ～ H29	3年
		西村 幸敏	カリフォルニア大学大気海洋科学部・研究員					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者数	受入責任教員 及び所内共同 研究者	研究課題名	研究期間	
宙空圏 (継続)	27- 4	◎ 野澤 悟徳	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	0	堤 雅基 小川 泰信	レーダー・ライダーを用いた極域下部熱圏・中間圏大気ダイナミクスの解明	H27 ～ H29	3年
	27- 6	◎ 塩田 大幸	名古屋大学宇宙地球環境研究所・特任助教	3	片岡 龍峰	グランドミニマム期の太陽風・地球電磁気圏相互作用	H27 ～ H28	2年
		三宅 晶子	茨城工業高等専門学校・講師					
		松本 倫明	法政大学・教授					
		鷲見 治一	アラバマ大学ハンツビル校・研究員					
	27- 7	◎ 橋本 久美子	吉備国際大学地域創成農学部・教授	1	門倉 昭	グローバルMHDシミュレーションによる電離圏対流とプラズマシートシンニングの同時発達の検証	H27 ～ H28	2年
		菊池 崇	名古屋大学・名誉教授					
	27- 8	◎ 北村 健太郎	徳山工業高等専門学校機械電気工学科・准教授	0	門倉 昭 田中 良昌	極域地上データに基づく磁気嵐時のULF波動特性の研究	H27 ～ H29	3年
	27- 9	◎ 田中 高史	九州大学国際宇宙天気科学教育センター・学術研究者・名誉教授	1	片岡 龍峰	極域サブストーム発生機構の研究	H27 ～ H28	2年
		鷲見 治一	アラバマ大学宇宙および大気研究センター・研究員					
	27-11	◎ 才田 聡子	北九州工業高等専門学校・准教授	2	門倉 昭 田中 良昌	グローバルMHDシミュレーションによるオーロラ現象再現性の検証	H27 ～ H29	3年
		田中 高史	九州大学・名誉教授					
		藤田 茂	気象大学校・教授					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏 (新規)	28-12	◎ 深町 康	北海道大学低温科学研究所・准教授	1	榎本 浩之 田村 岳史	北極チャクチ海における海水の係留・衛星観測研究	H28 ～ H30	3年
		大島 慶一郎	北海道大学低温科学研究所・教授					
	28-13	◎ 大島 慶一郎	北海道大学低温科学研究所・教授	4	牛尾 収輝 田村 岳史	ポリニヤでの海水生成及びそれに伴う南極底層水形成に関する研究	H28 ～ H30	3年
		深町 康	北海道大学低温科学研究所・准教授					
		青木 茂	北海道大学低温科学研究所・准教授					
		松村 義正	北海道大学低温科学研究所・助教					
		小野 数也	北海道大学低温科学研究所・技術専門職員					
		☆ 中田 和輝	北海道大学大学院環境科学院・博士後期課程3年					
	28-14	◎ 野村 大樹	北海道大学大学院水産科学研究院・助教	1	牛尾 収輝 田村 岳史	南極海水コアを用いた大気および海洋生物地球化学過程の解明	H28 ～ H30	3年
		豊田 威信	北海道大学低温科学研究所・助教					
	28-15	◎ 舘山 一孝	北見工業大学工学部・准教授	0	牛尾 収輝 田村 岳史	南極域における現地・衛星観測データを用いた海水厚導出アルゴリズムの開発	H28 ～ H30	3年
		☆ 星野 聖太	北見工業大学大学院・博士後期課程1年					
		☆ 北 桃生	北見工業大学大学院・博士前期課程1年					
	28-16	◎ 上條 敏生	首都大学東京理工学研究科・助教	5	藤田 秀二	氷の高周波誘電特性の研究	H28	1年
		近 匡	成蹊大学理工学部・教授					
		藤井 政俊	島根大学医学部・准教授					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者 数	受入責任教員 及び所内共同 研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏 (新規)		内海 倫明	東海大学工学部専攻・教授					
		千葉 雅美	首都大学東京理工学研究科・客員研究員					
		矢吹 文昭	東海大学工学部・客員研究員					
	28-17	◎ 山口 一	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授					
		澤村 淳司	大阪大学大学院工学研究科・助教					
		山内 豊	ジャパン マリンユナイテッド(株)技術研究所・グループ長	3	牛尾 収輝	しらせ氷海モニタリングデータの解析による海水状況の把握	H28 ～ H30	3年
		水野 滋也	ジャパン マリンユナイテッド(株)技術研究所・主幹					
		☆ 永川 圭介	東京大学大学院新領域創成科学研究科・博士課程2					
	28-18	◎ 杉浦 幸之助	富山大学研究推進機構極東地域研究センター・准教授	0	平沢 尚彦 山内 恭	高緯度積雪域の吹雪粒子からの昇華による大気への水蒸気供給に関する基礎的検討	H28	1年
	28-19	◎ 久慈 誠	奈良女子大学自然科学系・准教授	0	塩原 匡貴	リモートセンシング観測データを用いた雲の動態解析	H28 ～ H30	3年
	28-20	◎ 大野 浩	北見工業大学・助教	0	藤田 秀二	南極表面積雪の物理解析	H28 ～ H30	3年
	28-21	◎ 中村 和樹	日本大学工学部・准教授					
		山之口 勤	(一財)リモートセンシング技術センター・主幹研究員	2	牛尾 収輝 田村 岳史	衛星搭載の合成開口レーダデータを用いた南極海水変動の解析	H28 ～ H30	3年
		門崎 学	(一財)リモートセンシング技術センター・主任研究員					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏（新規）	28-22	◎ 本田 明治	新潟大学理学部自然環境科学科・准教授	10	平沢 尚彦	近年の両極変化に伴う大気海洋循環変動と極端気象発現過程	H28 ～ H30	3年
		浮田 甚郎	新潟大学理学部自然環境科学科・教授					
		立花 義裕	三重大学大学院生物資源学研究科・教授					
		川瀬 宏明	気象庁気象研究所・研究官					
		田口 文明	海洋研究開発機構・主任研究員					
		小守 信正	海洋研究開発機構・主任技術研究員					
		山崎 哲	海洋研究開発機構・研究員					
		堀 正岳	海洋研究開発機構・研究員					
		大島 和裕	海洋研究開発機構・研究員					
		山根 省三	同志社大学理工学部・准教授					
		高谷 康太郎	京都産業大学・准教授					
気水圏（継続）	26-20	◎ 鈴木 利孝	山形大学理学部・教授	1	本山 秀明 平林 幹啓	極地雪氷中の金属成分解析によるエアロゾル気候変動の研究	H26 ～ H28	3年
		飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所・助教					
		☆ 小室 悠紀	山形大学大学院理工学研究科・博士後期課程3年					
		☆ 熊谷 康平	山形大学大学院理工学研究科・博士前期課程2年					
	26-22	◎ 福井 幸太郎	立山カルデラ砂防博物館・主任学芸員	1	藤田 秀二	地中レーダー(GPR)の南極氷床、山岳氷河、多年性雪渓への適用に関する研究	H26 ～ H28	3年
		飯田 肇	立山カルデラ砂防博物館・学芸課長					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏 (継続)	26-23	◎ 長島 佳菜	国立研究開発法人海洋研究開発機構・技術研究員	0	東 久美子	雪氷コアを用いたアジアダスト輸送の季節性と沈積フラックスの解明	H26 ～ H28	3年
	26-24	◎ 高田 守昌	長岡技術科学大学・助教	2	東 久美子	氷中の化学成分の詳細解析と氷結晶組織に関する研究	H26 ～ H28	3年
		東 信彦	長岡技術科学大学・学長					
		本間 智之	長岡技術科学大学・准教授					
		☆ 司馬 遼太	長岡技術科学機械創造工学専攻・修士課程2年					
	26-25	◎ 荒川 政彦	神戸大学大学院理学研究科・教授	3	東 久美子	氷衛星の流動や地球氷河・氷床のレオロジーに関する総合的研究	H26 ～ H28	3年
		保井 みなみ	神戸大学大学院理学研究科・助教					
		久保 友明	九州大学大学院理学研究院・准教授					
		野口 直樹	岡山大学地球物質科学研究センター・助教					
	26-26	◎ 小西 啓之	大阪教育大学・教授	1	平沢 尚彦	降雪粒子連続自動接写装置の開発	H26 ～ H28	3年
		亀田 貴雄	北見工業大学・教授					
	26-27	◎ 林 政彦	福岡大学理学部・教授	3	平沢 尚彦	昭和基地上空のエアロゾル粒径分布のマルチタイムスケール解析	H26 ～ H28	3年
		木津 暢彦	気象庁・調査官					
		白石 浩一	福岡大学理学部・助教					
		原 圭一郎	福岡大学理学部・助教					
		☆ 野呂 和嗣	大阪府立大学大学院工学研究科・博士後期課程2年					
	26-28	◎ 原 圭一郎	福岡大学理学部・助教	1	平沢 尚彦	夏季南極大陸縁辺部におけるエアロゾルの空間分布	H26 ～ H28	3年
		林 政彦	福岡大学理学部・教授					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏 (継続)	27-12	◎ 的場 澄人	北海道大学低温科学研究所・助教	1	本山 秀明	グリーンランド氷床の雪氷試料の化学・生物分析	H27 ～ H29	3年
		竹内 望	千葉大学・教授					
	27-13	◎ 飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所・助教	2	本山 秀明 藤田 秀二 平林 幹啓	グリーンランド氷床に含まれる水溶性エアロゾルを用いた人為的気温変動の解読	H27 ～ H29	3年
		植村 立	琉球大学理学部・准教授					
		関 幸	北海道大学低温科学研究所・准教授					
	27-14	◎ 古崎 睦	旭川工業高等専門学校・教授	9	本山 秀明 川村 賢二 櫻井 俊光	次世代型液封深層掘削装置及び周辺機器の検討・開発	H27 ～ H29	3年
		的場 澄人	北海道大学低温科学研究所・助教					
		新堀 邦夫	北海道大学低温科学研究所・嘱託職員					
		森 章一	北海道大学低温科学研究所・技術職員					
		高田 守昌	長岡技術科学大学・助教					
		高橋 昭好	(株)地球工学研究所・代表取締役					
		田中 洋一	(株)ジオシステムズ・代表取締役					
		宮原 盛厚	(株)アノウィ・代表取締役					
		小林 明雄	九州オリンピック工業(株)・第二技術部主任					
		吉瀬 也寸志	九州オリンピック工業(株)・第二技術部主任					
	27-15	◎ 青木 周司	東北大学大学院理学研究科・教授	1	後藤 大輔	大気中酸素濃度変動に基づく炭素循環に関する研究	H27 ～ H29	3年
		森本 真司	東北大学大学院理学研究科・教授					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者数	受入責任教員 及び所内共同 研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏 (継続)	27-16	◎ 本間 智之	長岡技術科学大学・准教授	2	東 久美子	X線小角散乱を用いた雪氷中エアロゾルのナノ情報解析技術の構築	H27 ～ H29	3年
		東 信彦	長岡技術科学大学・教授					
		高田 守昌	長岡技術科学大学・助教					
		☆ 新保 尚敬	長岡技術科学大学機械創造工学専攻・修士1年					
	27-18	◎ 小林 拓	山梨大学大学院総合研究部・准教授	0	塩原 匡貴 當房 豊	雲粒子顕微鏡システムによる極域の雲の微物理特性	H27 ～ H29	3年
	27-19	◎ 柴田 明穂	神戸大学大学院国際協力研究科・教授	0	榎本 浩之 本吉 洋一	極域ガバナンスの研究—科学と法政策のインターフェイス	H27 ～ H29	3年
地圏 (新規)	28-23	◎ 池田 剛	九州大学大学院理学研究院・准教授	0	外田 智千	変成反応組織を用いたリュツォ・ホルム岩体での物質移動、変成継続時間の解明	H28 ～ H30	3年
	28-24	◎ 宮原 正明	広島大学大学院理学研究科・准教授	2	山口 亮	微惑星表層に記録された衝突履歴の解明	H28 ～ H30	3年
		大谷 栄治	東北大学大学院理学研究科・教授					
		小澤 信	東北大学大学院理学研究科・助教					
	28-25	◎ 河上 哲生	京都大学大学院理学研究科・准教授	1	外田 智千 堀江 憲路	東南極ドロンイングモードランドおよびスカンジナビア半島に産する高度変成岩類に記録された部分溶融と流体活動履歴	H28 ～ H30	3年
		平島 崇男	京都大学大学院理学研究科・教授					
		☆ 高塚 紘太	京都大学大学院理学研究科・修士課程2年					
		☆ 門田 康弘	京都大学大学院理学研究科・修士課程2年					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
地圏 (新規)	28-26	◎ 清川 昌一	九州大学大学院理学研究院・准教授	0	堀江 憲路 菅沼 悠介 外田 智千 竹原 真美	太古代・原生代の海洋底堆積物に残される地球海底環境変遷	H28 ～ H30	3年
		☆ 三木 翼	九州大学大学院理学研究院地球惑星科学専攻・D2					
		☆ 吉丸 慧	九州大学大学院理学研究院地球惑星科学専攻・M2					
		☆ 鈴木 大志	九州大学大学院理学研究院地球惑星科学専攻・M2					
	28-27	◎ 三宅 亮	京都大学大学院理学研究科・准教授	0	本吉 洋一 外田 智千	東南極ナピア岩体に産する造岩鉱物の微細組織観察および熱史への適用	H28 ～ H30	3年
	28-28	◎ 野口 高明	九州大学基幹教育院・教授	1	山口 亮 今栄 直也	彗星及び小惑星起源の南極微隕石を用いた極初期の母天体過程の解明	H28 ～ H30	3年
		薮田 ひかる	大阪大学大学院理学系研究科・助教					
	28-29	◎ 馬場 壮太郎	琉球大学教育学部・教授	0	本吉 洋一 外田 智千	リュツォ・ホルム岩体の変成作用と微小地塊・テレーンの多重衝突	H28 ～ H30	3年
	28-30	◎ 三河内 岳	東京大学大学院理学系研究科・准教授	0	山口 亮	南極産火星隕石の鉱物学的研究	H28 ～ H29	2年
		☆ 大野 遼	東京大学大学院理学系研究科・修士課程2年					
	28-31	◎ 小山 拓志	大分大学教育福祉科学部・准教授	1	菅沼 悠介 土井 浩一郎	南極内陸部のポリゴンに関する地形・地質学的研究	H28 ～ H29	2年
		金田 平太郎	千葉大学大学院理学研究科・准教授					
	28-32	◎ 松本 剛	琉球大学理学部・教授	0	野木 義史	チリ海嶺—海溝に沈み込みつつある海嶺の火成活動の変遷	H28 ～ H30	3年
地圏 (継続)	26-29	◎ 海老原 充	首都大学東京大学院理工学研究科・教授	1	小島 秀康 山口 亮	誘導結合プラズマ質量分析法を用いた南極隕石分類法の確立	H26 ～ H28	3年
		白井 直樹	首都大学東京大学院理工学研究科・助教					
	26-30	◎ 木村 眞	茨城大学理学部・教授	0	小島 秀康 山口 亮	コンドライトの岩石学的タイプの再検討と熱変成作用	H26 ～ H28	3年

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
地圏 (継続)	26-32	◎ 坪井 誠司	国立研究開発法人海洋研究開発機構地球情報研究センター・部長	4	金尾 政紀	氷河氷床ダイナミクスと地震活動—発生過程—検知率に関する研究	H26 ～ H28	3年
		古本 宗充	名古屋大学大学院環境学研究科・教授					
		岩田 貴樹	常磐大学コミュニティ振興学部・准教授					
		姫野 哲人	滋賀大学経済学部・准教授					
		豊国 源知	東北大学大学院理学研究科・助教					
	26-33	◎ 趙 大鵬	東北大学大学院理学研究科・教授	5	金尾 政紀	極域の地球内部不均質構造に関する地震学的研究	H26 ～ H28	3年
		宮町 宏樹	鹿児島大学大学院理工学研究科・教授					
		竹中 博士	岡山大学大学院自然科学研究科・教授					
		伊藤 喜宏	京都大学防災研究所・准教授					
		豊国 源知	東北大学大学院理学研究科・助教					
		小林 励司	鹿児島大学大学院理工学研究科・准教授					
	26-34	◎ 廣井 美邦	千葉大学理学研究科・教授	4	本吉 洋一 外田 智千	グラニュライト中の珪長岩包有物に基づく大陸衝突型造山運動の研究	H26 ～ H28	3年
		M. サティツ シュ・クマール	新潟大学理学部・教授					
		角替 敏昭	筑波大学生命環境科学研究科・教授					
		加々島 慎一	山形大学理学部・准教授					
		隅田 祥光	長崎大学教育学部・准教授					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
地圏 (継続)	26-36	◎ 福田 洋一	京都大学大学院理学研究科・教授	0	土井浩一郎 野木 義史 青山 雄一	衛星および地上測地データを用いた氷床流動変動の研究	H26 ～ H28	3年
	26-37	◎ 大村 誠	高知県立大学文化学部・教授	3	土井浩一郎	合成開口レーダ(SAR)データの高度利用による南極域の観測手法の開発	H26 ～ H28	3年
		小池 克明	京都大学大学院工学研究科・教授					
		山之口 勤	(一財)リモート・センシング技術センター・主任研究員					
		中村 和樹	日本大学工学部・准教授					
	27-20	◎ 前杵 英明	法政大学文学部・教授	1	三浦 英樹	LGM以降のグリーンランド氷床融解史に関する地形・地質学的研究	H27 ～ H29	3年
		高田 将志	奈良女子大学大学院人文科学系・教授					
	27-21	◎ 山本 真行	高知工科大学システム工学群・教授	8	金尾 政紀	インフラサウンドによる極域表層環境変動の研究	H27 ～ H29	3年
		石原 吉明	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構・研究員					
		長尾 大道	東京大学地震研究所・准教授					
		村山 貴彦	日本気象協会事業本部事業統括部・主任技師					
		松島 健	九州大学大学院理学研究院・准教授					
		平松 良浩	金沢大学理工研究域自然システム学系・教授					
		戸田 茂	愛知教育大学教育学部・准教授					
		柿並 義宏	台湾国立中央大学・客員教授					
		中元 真美	九州大学大学院理学研究院・研究員					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏 (新規)	28-33	◎ 高澤 伸江	京都学園大学バイオ環境学部・准教授	0	小達 恒夫	藻類の耐氷性に関する研究	H28 ～ H29	2年
	28-34	◎ 東條 元昭	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科・准教授	0	伊村 智	野生植物に寄生する低温性糸状菌の多様性と生態解析	H28 ～ H30	3年
	28-35	◎ 菓子野 康浩	兵庫県立大学生命科学研究科・准教授	1	工藤 栄 田邊 優貴子	極域の光合成生物の生理応答機構の解析	H28 ～ H30	3年
		小杉 真貴子	中央大学理工学部・助教					
	28-36	◎ 和田 直也	富山大学研究推進機構極東地域研究センター・教授	0	内田 雅己 伊村 智	北極植物の気候変動に対する成長応答の解明	H28	1年
	28-37	◎ 大谷 修司	島根大学教育学部・教授	0	伊村 智	昭和基地周辺モニタリング定点から分離された土壌藻類の分類学的研究	H28 ～ H30	3年
	28-38	◎ 今井 圭理	北海道大学水産学部附属練習船おしよろ丸・助教	0	小達 恒夫	亜寒帯域沿岸の表層水におけるpH高解像度マッピング技術の開発	H28 ～ H30	3年
	28-39	◎ 石井 良和	東邦大学医学部・教授	1	渡邊 研太郎 伊村 智 大野 義一郎	極地に生息する病原体、病原因子・抗菌薬耐性因子の網羅的解析	H28 ～ H30	3年
		山口 哲央	東邦大学医学部・助教					
	28-40	◎ 河合 久仁子	東海大学生物学部生物学科・准教授	0	伊村 智	翼手目化石のゲノム解析(取り下げ)	H28 ～ H29	2年
	28-41	◎ 佐々木 顕	総合研究大学院大学先導科学研究科・教授	3	田邊 優貴子 工藤 栄	南極湖沼生態系の数理モデル化に関する研究	H28 ～ H30	3年
		水野 晃子	名古屋大学宇宙地球環境研究センター・研究員					
		吉山 浩平	滋賀県立大学環境科学部・助教					
		池田 幸太	明治大学先端数理科学研究科・講師					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏（新規）	28-42	◎ 高橋 哲也	島根大学教育学部・教授	1	伊村 智栄 工藤 栄	南極の紫外線が生物に及ぼす影響に関する研究	H28 ～ H30	3年
		麻生 祐司	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科・准教授					
	28-43	◎ 上野 大輔	鹿児島大学大学院理工学研究科・助教	2	伊村 智恵 辻本 恵	南極沿岸・陸上生態系における微小動物相の多様性解明	H28 ～ H30	3年
		角井 敬知	北海道大学大学院理学研究院・講師					
		嶋田 大輔	慶応義塾大学商学部・助教					
生物圏（継続）	26-38	◎ 服部 寛	東海大学生物学部・教授	3	小達 恒夫 真壁 竜介	季節海水中における微小生物群集の環境応答に関する生態学的研究	H26 ～ H28	3年
		田口 哲	東京大学大気海洋研究所・特任教授					
		濱崎 恒二	東京大学大気海洋研究所・准教授					
		片山 智代	創価大学工学部・助教					
	26-39	◎ 亀山 宗彦	北海道大学大学院地球環境科学研究院・助教	1	小達 恒夫	南大洋に生息する植物プランクトン種からの揮発性有機化合物放出に関する研究	H26 ～ H28	3年
		鈴木 光次	北海道大学大学院地球環境科学研究院・准教授					
	26-40	◎ 大園 享司	同志社大学理工学部・教授	0	内田 雅己	極域における生態系発達と菌類の分布様式に関する研究	H26 ～ H28	3年
	26-42	◎ 長沼 毅	広島大学大学院生物圏科学研究科・教授	0	伊村 智	極域生物に共在する微生物の生物地理に関する研究	H26 ～ H28	3年
	26-43	◎ 斎藤 裕美	東海大学生物学部・講師	1	伊村 智 高橋 邦夫	南極湖沼に生息する動物相：環境変化に対する耐性	H26 ～ H28	3年
		服部 寛	東海大学生物学部・教授					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者 数	受入責任教員 及び所内共同 研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏 (継続)	27-22	◎ 三谷 曜子	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・准教授	1	高橋 晃周 渡辺 佑基	キタゾウアザラシの摂餌回遊行動と海洋環境に関する研究	H27 ～ H29	3年
		宮下 和士	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・教授					
	27-23	◎ 吉田 磨仁	北海道大学大学院地球環境科学研究院・助手	2	渡邊 研太郎 伊村 智	極域産グラム陽性菌における脂肪酸形成と多価不飽和脂肪酸合成酵素遺伝子の探索	H27 ～ H28	2年
		黒沢 則夫	創価大学工学部環境共生工学科・教授					
		森田 直樹	産業技術総合研究所生物プロセス研究部門分子生物工学研究グループ・研究グループ長					
	27-24	◎ 折笠 善丈	帯広畜産大学食品科学研究部門・助教	3	渡邊 研太郎	多価不飽和脂肪酸合成酵素遺伝子のグラム陽性菌での発現と低温適応機能	H27 ～ H28	2年
		花方 寛	ヒゲタ醤油(株)研究開発部・グループリーダー					
		黒沢 則夫	創価大学工学部環境共生工学科・教授					
		吉田 磨仁	北海道大学大学院地球環境科学研究院・助手					
	27-25	◎ 甘糟 和男	東京海洋大学先端科学技術センター・助教	1	真壁 竜介 小達 恒夫 高橋 邦夫	南大洋の動物プランクトンを対象とした音響観測手法に関する研究	H27 ～ H29	3年
		茂木 正人	東京海洋大学学術研究院海洋環境学部門・准教授					
	27-26	◎ 宮崎 奈穂	東京海洋大学学術研究院海洋環境学部門・助教	1	小達 恒夫 真壁 竜介	南大洋の海氷中に出現する微細藻類の生理学的研究	H27 ～ H29	3年
		鈴木 秀和	東京海洋大学学術研究院海洋環境学部門・教授					
	27-27	◎ 小池 裕幸	中央大学理工学部・教授	1	伊村 智	南極露岸域、氷河上に生育する藻類の光合成特性の解明	H27 ～ H29	3年
		小杉 真貴子	中央大学理工学部・助教					
	27-28	◎ 西野 康人	東京農業大学生物産業学部・准教授	1	小達 恒夫 高橋 邦夫	オホーツク海沿岸能取湖における海氷生成期の低次生産層の動態	H27 ～ H29	3年
		中川 至純	東京農業大学生物産業学部・准教授					

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏 (継続)	27-29	◎ 押木 守	長岡工業高等専門学校・助教	0	伊村 智	極域生態系における元素循環関連遺伝子群の網羅的検出手法の開発	H27 ～ H29	3年
	27-30	◎ 角皆 潤	名古屋大学大学院環境学研究科・教授	1	田邊 優貴子	極域における水環境中の窒素起源および窒素循環速度に関する研究	H27 ～ H29	3年
		中川 書子	名古屋大学大学院環境学研究科・准教授					
	27-31	◎ 新妻 靖章	名城大学農学部・教授	1	高橋 晃周	海鳥類の採餌行動と活動中のエネルギー消費の測定	H27 ～ H29	3年
		綿貫 豊	北海道大学水産科学研究院・教授					
		☆ 山本 真理子	北海道大学水産科学研究院・修士課程1年					
	27-32	◎ 三田村 啓理	京都大学大学院情報学研究科・准教授	2	高橋 晃周 渡辺 佑基	ジャイロ・GPSロガーを用いたアデリーペンギンの採餌行動解析	H27 ～ H29	3年
		荒井 修亮	京都大学フィールド科学教育研究センター・教授					
		野田 琢嗣	京都大学大学院情報学研究科・PD					
		☆ 高木 淳一	京都大学大学院情報学研究科・博士後期課程1年					
極地工学 (新規)	28-44	◎ 西川 省吾	日本大学理工学部・教授(国立極地研究所 客員教授)	0	菊池 雅行	内陸基地における太陽光発電の発電性能に関する基礎検討	H28	1年
	28-45	◎ 伊豆原 月絵	日本大学理工学部・教授	0	菊池 雅行	組込技術を用いたインタラクティブ展示に関する研究	H28 ～ H30	3年
	28-46	◎ 森本 真司	東北大学大学院理学部理学研究科・教授	2	菊池 雅行	防水型極地回収気球搭載回路の開発	H28 ～ H30	3年
		菅原 敏	宮城教育大学・教授					
		石戸谷 重之	産業技術総合研究所・主任研究員					
	28-47	◎ 金 高義	福島工業高校専門学校・助教	0	菊池 雅行	建築・土木に関する極地設営工学研究	H28	1年

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
	28-48	◎ 香川 博之	金沢大学理工研究域機械工学系・講師	0	菊池 雅行	雪上車および橇による内陸輸送力強化に関する基礎研究	H28 ～ H30	3年
	28-49	◎ 横山 宏太郎	農業・食品産業技術総合研究機構・フェロー	0	菊池 雅行 石沢 賢二	新内陸基地建設に向けた物資輸送計画の検討	H28 ～ H30	3年
	28-50	◎ 村田 健史	国立研究開発法人情報通信研究機構統合データシステム研究開発室 統括	0	岡田 雅樹 菊池 雅行	昭和基地～極地研間衛星回線の効率利用に資する南極観測データの高速伝送実験	H28 ～ H30	3年
	28-51	◎ 五十嵐 喜良	京都大学大学院情報学研究科・招へい研究員	1	岡田 雅樹 菊池 雅行	南極での緊急時メッセージ通信システムに関する研究	H28 ～ H29	2年
		梅野 健	京都大学大学院情報学研究科・教授					
極地工学 (継続)	26-44	◎ 酒向 重行	東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター・助教	1	菊池 雅行	高地天文台における雪氷災害の軽減対策の研究	H26 ～ H28	3年
		小西 真広	東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター・特任助教					
	27-34	◎ 白川 龍生	北見工業大学工学部・准教授	0	菊池 雅行	南極内陸輸送における振動軽減対策手法の開発	H27 ～ H29	3年
	27-35	◎ 村越 真	静岡大学教育学部・教授	0	菊池 雅行	過酷な環境下における事故防止のための実践知の抽出と把握	H27 ～ H28	2年